

The background of the slide is a scenic landscape photograph. It shows a calm body of water, likely a lake or a wide river, reflecting the sky. In the distance, there are dark, forested mountains under a soft, hazy sky. The overall tone is peaceful and natural.

平成29年度 地域日本語教育スタートアッププログラム

美波町

～ 事業の状況について ～

美波町総務企画課

徳島県美波町の現状

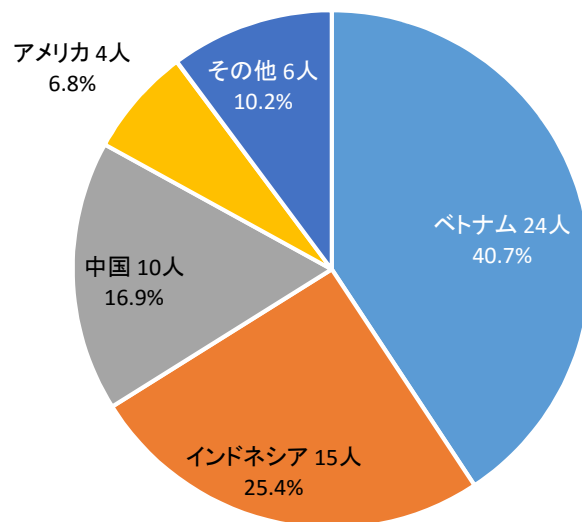


■ 人口 **6,981名**
(平成29年12月1日現在)

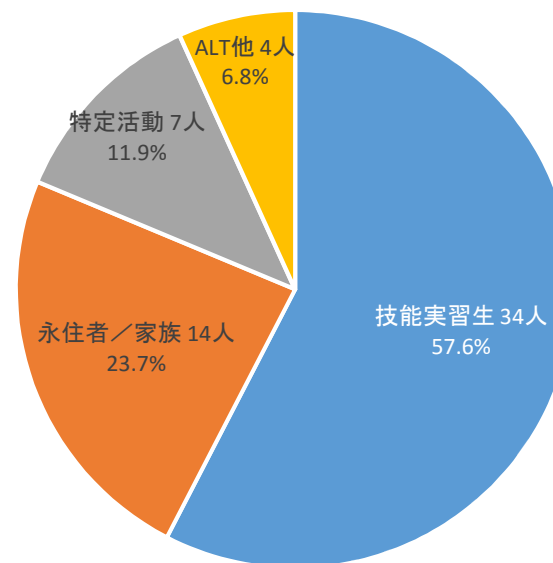
■ 外国人人口 **59名**

■ 外国人住民比率 **0.85%**

美波町における国籍別在留外国人統計
(平成29年12月現在)



美波町における在留資格別在留外国人統計
(平成29年12月現在)



事業の実施体制図



文化庁「生活者としての外国人」のための日本語事業
地域日本語教育スタートアッププログラム2017
徳島県/美波町とつるぎ町の関連図

美波町における実施体制

- ⇒シニアアドバイザー
西原鈴子（前国際交流基金国際センター長）
- ⇒アドバイザー
近藤徳明（京都府国際センター）
松岡洋子（岩手大学）
- ⇒コーディネーター
Gehrtz三隅友子（徳島大学）
遊亀美枝（「ハーモニー」代表）
川西永悦（美波町総務企画課）

美波町における 地域の機関・団体との協力体制

- ①美波町総務企画課
- ②徳島県南部県民局
- ③徳島県商工労働観光部国際戦略課
- ④徳島県国際交流協会（TOPIA）
- ⑤徳島大学国際センター
- ⑥徳島市立高等学校
- ⑦徳島文理大学国際課
- ⑧美波町教育委員会
- ⑨美波町内小・中学校・こども園・児童館
- ⑩日和佐公民館
- ⑪美波町観光ガイドボランティア会
- ⑫日和佐まちおこし隊
- ⑬発心の会
- ⑭日和佐交流施設「はまひるがお」
- ⑮日和佐観光協会
- ⑯美波多文化共生ネットワーク「ハーモニー」

日本語教室開設にいたるまで

木岐日本語教室

生活や仕事に
役立つ日本語

平成29年度春期・秋期の実施

4月桜＆古民家ツアーに参加→ニーズ調査→5月大浜クリーン作戦参加→5月21日木岐教室開校



自己紹介・挨拶・買い物・
質問の仕方など生活で生か
せる日本語中心に



地域の人との交流

美波日本語教室

N3の試験に
合格したい

平成29年度秋期・冬期の実施

7月うみがめ祭り浴衣着付イベント参加→ニーズ調査→9月ハーモニー交流会→9月25日美波教室開校



N3の試験準備の支
援（漢字・文法中
心）と日常会話力
の伸長



地域の人との交流

現在の日本語教室の状況

「H29年度冬期美波日本語教室」を実施中（H30年3月）

【日 時】 毎週月曜日 19時から21時

【場 所】 日和佐公民館 3階会議室

【内 容】 (前半) 全員で身近な出来事、徳島（日本）の行事、
言葉のゲームなど

(後半) 2つに分かれて 中級／N3受験準備の学習支援

初級／日常生活や仕事で役に立つ日本語学習

※ 随時 地域のイベント、ハーモニー主催の多文化共生イベントや交流会に参加

【学習者】 ベトナム人、中国人、モンゴル人、アメリカ人など／4～8名参加

【教える人】 コーディネーターとサポーター（ハーモニー）／2～4人参加



人材育成について

- 平成28年度 **ボランティア準備講座** ①11/20 ②11/27 ③2/19
(講師) 三隅システムコーディネーター (以下、SC)
(参加者) 5～7人

コーディネーターは、他県（京都、東京板橋）や県内の国際交流協会(T O P I A、阿南市)、徳島大学国際センター等の日本語教室等の授業視察、参加

- 平成29年度 **多文化共生のまちづくり徳島大学公開講座**
春期、夏期、冬期各10回程度
(講 師) 三隅 S C
(参加者) 10～15人 (ハーモニーから3名受講)

コーディネーターは、TOPIAの研修会、徳島GGクラブの研修会、県教委の研修会などに参加

- 平成30年度 **上記の公開講座につるぎ町とともに参加予定**
6月に 日本語サポーター養成講座を開催予定

多文化共生をめざすイベントの開催



避難訓練



防災ワークショップ



秋祭りに町歩き



日和佐にこにこ人権フェスティバルに異文化交流ブース出展

コーディネーターの主な活動

①ニーズの調査(1 H)

②体制整備のための調整(6 2 H)

③人材育成のための調整(4 6 H)

※「多文化共生のまちづくり」公開講座を含む

④日本語教室開設及び運営のための調整(8 7 H)

⑤教材作成に向けた調整(2 6 H)

⑥その他(8 2 H)

※地域視察、現状説明、多文化共生をめざすイベントの開催等

アドバイザーの主な活動・助言

- ☆ 町の視察・キックオフ会議出席・活動への助言
- ☆ 「生活者としての外国人」のための日本語事業についての講演会(西原シニアアドバイザー)
- ☆ 「やさしい日本語」講演会を住民対象に開催(松岡アドバイザー)
- ☆ 京都府国際センター視察と日本語教室運営のための情報や資料提供(近藤アドバイザー)
- ☆ つるぎ町と合同でアドバイザー・コーディネーターの連携会議
- ☆ 防災ワークショップ開催への提言・他地域の活動の紹介
- ☆ 台湾日本語学校との連携へのアドバイス
- ☆ ブログにアップした活動記録の共有・メールによる質問・意見・アドバイス・励ましの言葉のやりとり → 活動の方向性の確認



西原SAの講演



松岡A「やさしい日本語」講演会



京都府国際センター日本語教室見学

平成30年度の予定とこれからの課題

平成30年度の予定

- ☆日本語教室の運営・整備 春期・秋期・冬期日本語教室の実施
- ☆キックオフ会議（5月）
- ☆日本語サポーター養成講座の開催（6月）
- ☆つるぎー美波連携会議（9月）
- ☆スタートアップ事業の終了（新スタート）の会（2月）
- ☆「多文化共生のまちづくり」講座の実施
- ☆多文化共生をめざすイベント（4・7・10・11・12月に実施）
- ☆海部郡内へ広くアプローチ ニーズ調査→ボランティアの募集

これからの課題

- ☆人材の育成（日本語教師と日本語サポーター）
- ☆活動を広域化するために支援者（サポートボランティア）の拡大
- ☆スタートアップ事業終了後の活動継続のための予算の確保
- ☆活動拠点の確保・整備（事務所、教室、イベント会場など）
- ☆啓発・広報活動（ホームページ開設を含む）